

『伊賀市史』

まもなく発刊！

市史編さんだより(8)

『伊賀市史』の第1回目の発刊が決まり、まもなく皆さんにご購入いただけることになりましたので、その内容をお知らせします。

伊賀市史は、平成16(2004)年の伊賀市誕生を機に、市の歴史的な発展の過程を確認し、皆さんが郷土に関心や理解、愛情や誇りを持てるよう、また、将来の市政発展の羅針盤としたり、皆さんの研究の資料となることを目的に編さんを進めているものです。

今回の発刊は、『第4巻 資料編 古代・中世』で、伊賀市域における「古事記」「日本書紀」の神話の時代から、江戸初期の慶長13(1608)年に藤堂高虎が伊賀に入城するまでの間に書かれた伊賀に関する古文書や古記録、寺社の棟札、木簡・墨書土器などから資料を選んで掲載しました。



豊臣秀吉朱印状
(市内個人蔵)

巻頭写真は15点、資料の総点数は1262点で、第1章古代では、編年史料、国司一覽、木簡一覽、墨書・刻書土器一覽、第2章中世では、編年史料、真盛上人往生伝記、検地帳・頭番帳・過去帳、棟札、土符一覽などで構成しました。史料の内容を要約した網文や注記を付けるなど、皆さんに読んでいただきやすいものに仕上げました。また、編年史料では史料を古い順番に並べ、皆さんがよくご存知の「壬申の乱」や「天正伊賀の乱」に関する史料も掲載しました。

4月から購入予約の受付を開始し、6月には市内の書店や皆さんのお手元にお届けできる予定です。5月末までにご予約いただいた方には特価での提供を予定しています。

今後、伊賀市史は、平成27(2015)年度までに古代・中世、近世、近現代の各時代の通史編と資料編に加え、年表・索引の全7巻の発刊を計画しています。これからも、皆さんのご自宅などに古い記録などがございましたら、ご連絡くださるようお願いいたします。

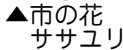
最後に、今回の発刊を記念して、既刊の値引販売のご案内をします。「上野市史」民俗編上・下巻、芭蕉編、文化財編、自然編、考古編、「伊賀町史」「伊賀町のあゆみ」「青山町史」について、発刊年次の古いものから順に、最大で5割引きでの販売を計画しています。値引販売の時期や頒布価格については、市ホームページや書店でのご案内を予定していますので、詳しくは当係までお問い合わせください。

今後とも、伊賀市史編さん事業をよろしく願います。

本庁総務課市史編さん係 ☎52・4380



市の木
▼アカマツ



▲市の花
ササユリ

市の鳥
▼キジ



ひとが輝く 地域が輝く
～住み良さが実感できる自立と共生のまち～
伊賀市 IGA CITY



観音提寺正月堂 修正会 大餅会式

島ヶ原の観音提寺正月堂で、五穀豊穡と地域の繁栄を願う修正会がありました。この行事は県の無形文化財に指定されており、毎年2月11日と12日に開催されています。

11日にはホラ貝の笛の音を合図に餅まきがあり、年男、年女が本堂から餅をまくと参加者は歓声を上げながら大きく手を伸ばしていました。正月堂の焼印が押されたあたり付きの餅をつかんだ幸運な参加者は、招福袋をうれしそうにもらっていました。



発行日 平成20年3月1日

発行 伊賀市

〒518-8501

三重県伊賀市上野丸之内116番地

編集 企画振興部広聴広報課

☎0595-22-9636

FAX 0595-22-9617

伊賀市ホームページ:

<http://www.city.iga.lg.jp/>